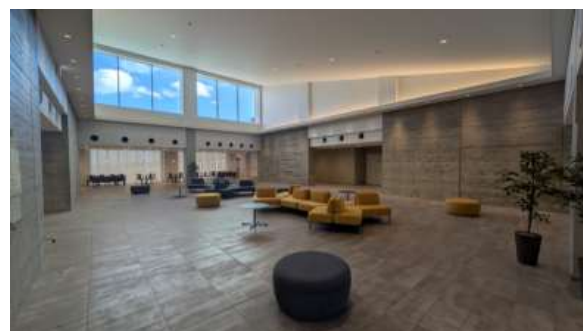


榛東村の教育

— 令和 8 年度 榛東村教育行政方針 —



榛東村教育委員会

榛東村民憲章

前 文

わたしたちは、先人の築いた郷土の歴史とすぐれた伝統を大切にし、榛東村民であることの誇りと自覚を持ち、輝かしい榛東村の未来を求めて、ここに憲章を定めます。

憲 章

- 1 わたくしたちは、老人をうやまい、たくましい青少年を育て、明るい家庭を築きましょう。
- 1 わたくしたちは、環境をととのえ、郷土を愛し、住みよい村をつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、文化財を大切にし、教養を高め、文化の創造にとめましょう。
- 1 わたくしたちは、勤労をとうとび、生産にはげみ、豊かな暮らしを築きましょう。
- 1 わたくしたちは、スポーツを愛好し、健康な明るい村をつくりましょう。

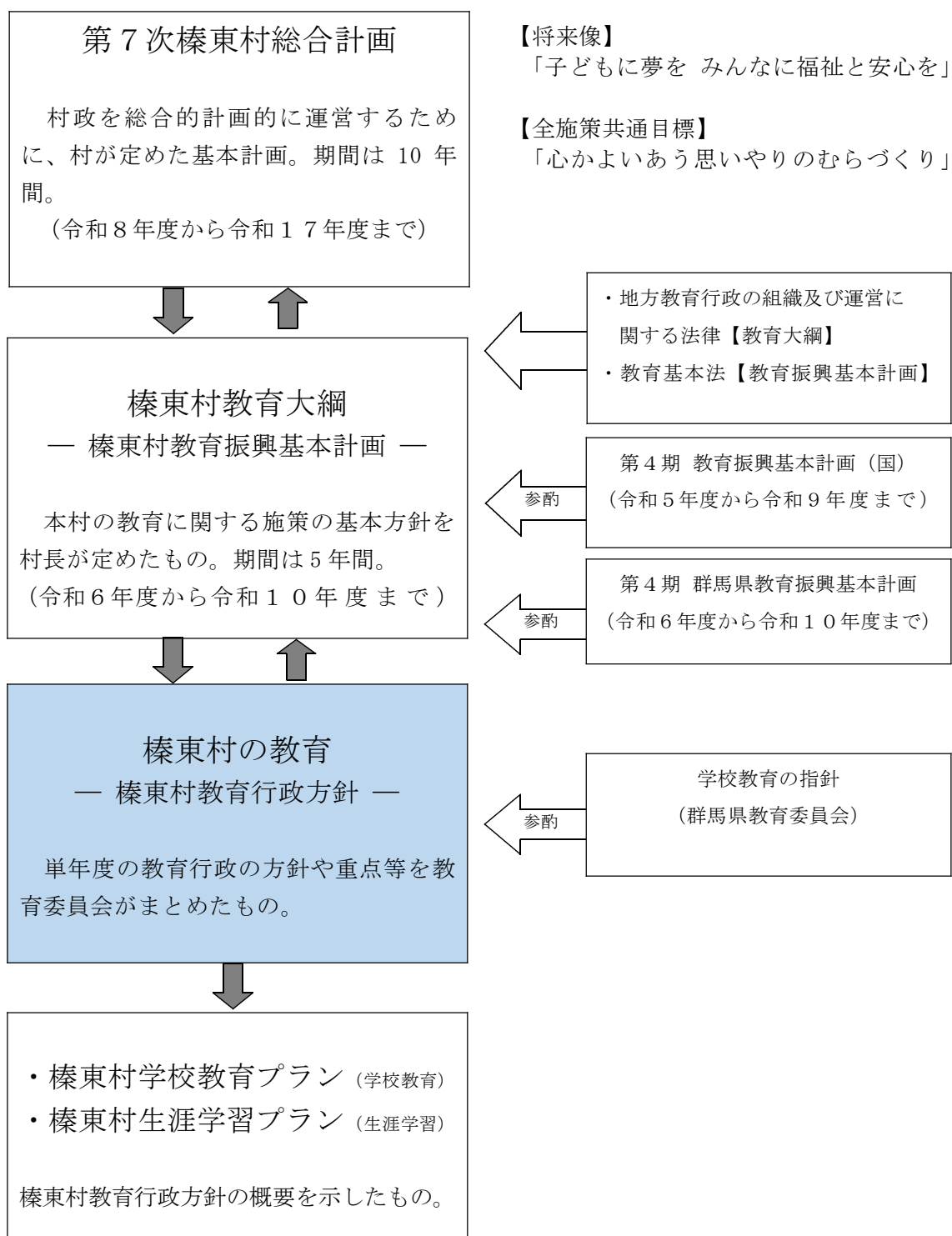
◎ 村の花	：	やまゆり	◎ 村の鳥	：	うぐいす
◎ 村の木	：	す	ぎ		

(昭和56年3月30日制定)

目 次

I	榛東村総合計画との関連	1
II	榛東村のあらまし	2
III	教育委員会及び事務局	
1	令和8年度 教育行政方針	3
2	学校教育の充実	4
3	生涯学習の充実	8
4	教育委員会事務局組織図	10
5	教育委員会事務局職員名(村職員)	11
IV	学校教育課	
1	学校・幼稚園・給食センターのあらまし	12
2	幼稚園学級編成状況	13
3	小学校学級編成状況	14
4	中学校学級編成状況	16
5	学校給食センター	17
V	生涯学習課	
1	令和8年度事業計画	19
VI	令和8年度教育委員会及び社会教育関係団体等名簿	35
VII	社会教育施設等の概要	38
VIII	参考資料	
1	生涯学習推進組織	41

I 榛東村総合計画との関連



II 榛東村のあらまし

○ 概 要

自然豊かな榛東村は、おおよそ5千年前には人びとが定住しはじめ、縄文時代後半には茅野遺跡（国史跡）が湧水の付近で営まれていました。古墳時代には多くの古墳が築かれ、「上毛古墳綜覧」（昭和10年）編纂時には県指定史跡である高塚古墳をはじめ、168基の古墳が確認されています。古代の様子を物語る資料である、藤原京出土木簡「上毛野国車評桃井里大贄鮎」の墨書からは、現在の榛東村あたりから藤原京（奈良県）へ鮎が献上されていたとわかります。また、平安時代に編まれた「和名類聚抄」にも「桃井」の地名が見られます。

鎌倉時代には、承久の乱（1221年）を契機に足利系桃井氏が桃井郷（現在の榛東村及び吉岡町周辺）を治めましたが、戦乱の世になると、この地も領主が次々と転変しました。江戸時代には長岡村、山子田村、新井村、広馬場村の4村となり、所領は安中・高崎藩、天領、旗本領など複雑に分轄されていました。江戸時代後期～明治時代には、湯治や寺社参詣が庶民にも浸透し、広馬場の柏木宿が水沢・伊香保への往来で賑わっていました。

村の農業は天水に頼り、雨乞いのための獅子舞が伝承するなど信仰との結びつきがみられます。明治9年「郡村誌」によると当時は畑作が多く、主に大麦、小麦、粟、稗、大豆などを栽培していました。昭和45年には、榛東村を横断する群馬用水が開通すると稲作などの収穫量は上がり安定しました。また、明治時代から大正時代にかけては養蚕業が非常に盛んに行われていました。

明治21年に市制町村制が公布され、翌年には長岡村、山子田村、新井村が合併して桃井村となり、広馬場村、柏木沢村が合併して相馬村となりました。戦後になり、昭和29年から再び町村合併が進められ、昭和32年に桃井村と相馬村の広馬場が合併し、新たな桃井村となり、昭和34年には柏木沢の一部が編入されたことにより、村名を改め、榛東村が誕生しました。

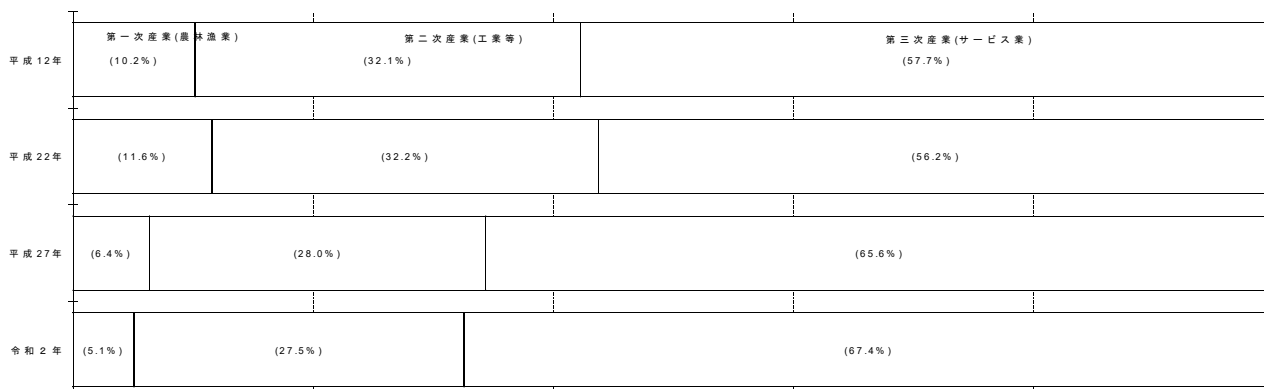
○ 面積・位置

村の面積	村の広さ	村の標高	役場の位置	役場の標高
27.92km ²	東西 約 10 km 南北 約 4.5 km	183.7～1,411m	東経 138° 59 北緯 36° 26	337.672m

○ 人口及び世帯数（令和8年3月末日現在）

人 口 14,477人（男：7,396人 女：7,081人）

世帯数 6,288世帯 ○ 産業別就業人口の変化（就業年齢15才以上、いずれも国勢調査）



Ⅲ 教育委員会及び事務局

1 令和8年度 教育行政方針

榛東村では、第7次榛東村総合計画基本構想において、むらづくりのキャッチフレーズを「enjoy SHINTO ～暮らしも遊びも仕事も～」と設定し、村民一人ひとりの生き方や価値観を尊重し、誰もが自分らしく、前向きに日々を楽しめる“むら”を目指しています。そして、むらづくりのキャッチフレーズ「enjoy SHINTO ～暮らしも遊びも仕事も～」を要に、6つの基本目標を定めています。

榛東村教育委員会は、6つの基本目標の1つである「未来にワクワク、「やってみよう！」を伸ばすむら（子ども・学び）」のもと、以下の基本理念及び基本目標、基本施策に則った取組を行います。

【 基本理念 】

すべての村民が
学ぶ楽しさ 面白さを感じ
夢や希望を描き
自身の未来を切り拓く
「生きる力」を育む

【 基本方針 】

子どもたちは、村の「未来と希望」そのものです。この先も社会が変化し続けていく中で、自ら考える力を持ち、自らの道を切り拓いていく力を榛東村というコミュニティで学び、身につけてほしい。子どもたちの限りない可能性を信じ、それぞれの生き方を尊重し、夢や希望が叶うようできる限り選択肢を増やし、寄り添い、それぞれの人生が輝くよう、基本理念に基づく教育を進めてまいります。

○子どもたちに「生きる力」を育むために、「実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能」、「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力及び人間性」、「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」を育成する教育を推進します。

○基本的な生活習慣や規範意識の確立を通して、子どもたちに社会の一員としての基盤を形成するとともに、家庭や地域と連携・協力し、社会に開かれた信頼される学校経営に努めます。

○村民の学習需要に応えるため、地域の芸術・文化に触れたり、スポーツやレクリエーションに親しんだりする機会を提供するとともに、村民の生涯学習活動を支援し、異世代間の交流・つながり・心の絆づくりの場を提供するなど、生涯学習の基盤の整備を推進します。

○地域ぐるみの人権教育を通して思いやりのある村づくりに努めるとともに、地域・学校・行政が互いに連携・協力し、次代を担う子どもたちを育む環境づくりに努めます。

上記4点を基本方針とし、4つの基本施策と21の主要施策を実施します。

【 基本施策 】

- 1 将来に向け、生きて輝く力の育成
- 2 生涯学び、心豊かに生活できる環境の整備
- 3 誰もが安心して学べる機会の確保
- 4 教育施策推進のための基盤の整備

2 学校教育の充実

学校教育の基本方針

「自分のよさを伸ばし、未来を自ら切り拓く力を育てる教育の実現」に向けて、「学ぶ力の育成」、「健やかな身体の育成」、「豊かな心の育成」、「家庭・地域との連携・協働」、「多様性が生きる学校・園」を柱とした教育の実践を目指します。

1 信頼される学校づくりと学校組織の活性化

(1) 学校評価を有効に活用し、学校経営の見直しを図ります。

- ①学校・園の特色を活かした教育活動の展開
- ②学校・園の経営の重点や保護者・地域の願い等の学校評価指標への反映
- ③全校・全園体制による具体的な改善策の検討・実施

(2) 教職員の学校・園経営への参画意識の高揚を図ります。

- ①学校・園の経営方針・重点課題の明確化
- ②人事評価制度を生かした「教職員の資質・能力の向上」及び「学校組織の活性化」

(3) 地域に開かれた学校経営を推進します。

- ①学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）及び学校支援センターの充実（教職員の共通理解及び計画的・継続的な活動の推進）
- ②生涯学習課との連携強化（ボランティア講師等地域人材の活用）

(4) 校内服務規律委員会を通して教職員の規範意識を高め、服務規律の確保に努めます。

- ①学校・園における規律確保行動計画の作成及び実践
- ②村教職員全体研修会等における服務規律確保に関する研修の実施

(5) 教職員の長時間労働解消に向けた取組を推進します。

- ①「ノー部活動デー」「事務処理日」等の適切な設定
- ②ICTを利用した勤務時間の適正な把握と記録及び業務内容見直しの推進
- ③教員業務支援員や部活動指導員等の効果的な活用
- ④子どもたちや保護者、地域のニーズを踏まえた部活動地域移行事業の実施
- ⑤スクールロイヤーの配置による相談機能の充実

2 確かな学力の育成

(1) 学力向上対策に組織的・継続的に取り組み、学力の定着・伸長を図ります。

- ①「授業改革（学力向上）コーディネーター」を中心とした組織的な実践
- ②特配教員及び学習支援員の効果的な活用

(2) 授業改革を通して、「確かな学力」の育成を図ります。

- ①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改革の推進
- ②伸ばしたい資質・能力を明確にした授業改革の推進
- ③全ての子どもが活躍できる授業づくりと、子どもの学びに基づく授業研究の推進
- ④探究型授業の推進
- ⑤思考の可視化を中心としたタブレットを効果的に活用した授業の推進
- ⑥授業デザインシートの導入
- ⑦教育研究所事業等を通じた教科の本質を追究する教材研究の推進
- ⑧授業改革派遣アドバイザー事業の実施

(3) 学力調査等で児童生徒の学力や学習状況を的確に把握し指導方法の改善を図ります。

- ① 教研式目標基準準拠標準学力検査（C R T検査）の実施
- ② 全国学力・学習状況調査等の結果分析に基づいた授業改善の推進

(4) 学校内外における学びの場の充実を図ります。

- ① ぐんぐんスクールによる補充学習の充実
- ② 「デジタルパーク」等による学校外の学びの場の確保

(5) 新しい教育課程に対応します。

- ① 柔軟で大胆な教育課程の編成・実施
- ② 主体性を重視した教職員研修の実施
- ③ 道徳の授業づくりに関する研修会の開催及び研究授業・授業研究会の実施
- ④ 小中学校へ配置したA L Tや学校間連携特配教員を活用した英語教育の充実

3 温かい学校学級づくりの推進

(1) 一人一人に居場所のある学校・学級づくりを推進します。

- ① Q-U「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施及び有効活用
- ② スクールカウンセラーやスーパーバイザーの効果的活用や複数教員での対応の実施
- ③ 自己肯定感・自己有用感を育む学級づくりの推進（よさを認め、育てる姿勢）
- ④ 校内教育支援センター事業の充実、「すてっぷ榛東」と連携した児童生徒の居場所づくり

(2) いじめ防止を徹底します。

- ① 「いじめ防止基本方針」に則った組織的・機動的・継続的な取組の推進
- ② 「いじめ防止子ども会議」の実施等いじめ問題に主体的にかかわる児童生徒の育成
- ③ 家庭や地域への啓発、家庭や地域との連携

4 幼・保・こ・小の連携

(1) 幼児教育施設と小学校の連携強化を図ります。

- ① 架け橋期のコーディネーターの配置
- ② 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりにした小学校教育との接続
- ③ 「幼保こ小連携協議会」による授業・保育の参観や研究会の実施

5 特別支援教育の充実

(1) 幼児・児童・生徒一人一人の実態に応じた教育の充実を図ります。

- ① 村教職員全体研修会等における特別支援教育等に関する講演会の実施
- ② 特別支援教育支援員の配置及び活用
- ① 「教育支援委員会」「特別支援教育部会」の開催

6 人権（同和）教育の推進

(1) 人権（同和）教育の充実を図ります。

- ① 「人権（同和）教育公開授業（保育）研究会」の開催（会場校：南小学校）
- ② 「人権（同和）教育講演会」の実施
- ③ 人権集中学習の実施及び「群馬県人権教育充実指針（新版）」の活用

7 健康・安全教育の推進

(1) 組織的な取組による健康教育の充実を図ります。

- ①保健主事や養護教諭による計画的な健康教育の工夫と養護教諭を活用した授業実践
- ②外部機関等との連携及び「村養護教諭部会」の充実
- ③学校保健介助員事業による健康教育の推進と保健室機能の充実
- (2) 食に関する指導の充実を図ります。
 - ①栄養教諭及び学校栄養職員の複数配置による食に関する授業・保育の実践
 - ②アレルギー対策委員会の実施と充実
- (3) 教科体育の充実と課外活動の推進を図ります。
 - ①「幼児期運動指針」を活用した幼児期に必要な体力・運動能力等の育成
 - ②児童生徒の実態を踏まえた「体力向上プラン」の作成及び実践
 - ③小学生の外遊びや業前活動、体力づくりの充実
 - ④中学生の体力づくりや部活動の充実
- (4) 学校内外の安全体制の整備を図ります。
 - ①「放課後見守り隊」の活用等の地域と連携した学校安全体制整備の充実
 - ②各種危機管理マニュアル等に基づく感染症・事件・事故等への対応と見直し
 - ③危険回避能力を育成する安全指導の推進（一般事故や交通事故の未然防止）
 - ④防災教育の推進
 - ⑤通学路安全点検の実施
- (5) 家庭や地域社会との連携による幼児・児童・生徒の健全育成を図ります。
 - ①現状を踏まえた情報モラル教育の段階的・計画的な実施
 - ②携帯電話やタブレット等の安全な使用に関する啓発

8 幼児教育の充実

- (1) 保護者との連携による保育・子育ての充実を図ります。
 - ①保護者等の参加による行事の工夫
- (2) 園内研修の充実を図ります。
 - ①幼稚園教育要領に沿った教育課程の工夫・改善
 - ②「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を生かした保育の充実
 - ③視点を明確にした保育カンファレンスの充実
- (3) 特別支援教育の充実を図ります。
 - ①補助教諭及び特別支援補助教諭の配置
 - ②教育相談員及び教育支援コーディネーターの有効活用
- (4) 幼児教育施設間の連携を推進します。
 - ①教育委員会事務局と住民生活課、健康保険課その他関係機関との連携強化
- (5) 健康教育の推進や病気・ケガへの初期対応の充実
 - ①幼稚園養護教諭の配置による保健指導の充実

9 キャリア教育の改善・充実

- (1) 幼児・児童・生徒の発達の段階を踏まえたキャリア教育を実施します。
 - ①キャリア教育全体計画の見直し
 - ②生き方や将来の夢、職業観等について考える学習の充実
 - ③職場体験学習の改善・充実及び中学校における進路講演会の開催

10 読書活動の充実

(1) 読書好きな幼児・児童・生徒を育てます。

- ①読書活動を活性化する工夫（「第二次榛東村子ども読書活動推進計画」の推進）
- ②小中学校における朝読書の充実
- ③学校図書室・公民館図書室の相互貸借システムの活用

(2) 学校の読書活動を支援します。

- ①全小中学校への図書館司書の配置
- ②中学校60万円、小学校50万円、幼稚園10万円の予算措置による蔵書の拡充
- ③幼小中司書教諭・図書司書及び公民館司書等による「図書館教育部会」の設置

11 学校施設等の充実

(1) 学校施設等を整備することで、新しい教育課題や安全・機能面での充実を図ります。

- ①安全で快適な学習環境を維持するための施設整備を実施

(2) 事務機能を効率化し、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保します。

- ①校務支援システムの効果的活用の推進
- ②小中学校校務用端末更新の推進

3 生涯学習の充実

生涯学習・社会教育の基本方針

1 生涯学習の充実

住民の学習の高度化・多様化する学習ニーズに対応するため、人生の各時期に応じた学習機会・学習情報を提供するとともに、専門的な知識や技能を有する指導者の発掘と養成、社会教育団体、ボランティア団体との連携を強化し、学習成果がボランティア活動や地域の発展に生かされる環境づくりに努めます。

【関連する事業】社会教育委員会議、生涯学習ボランティア講師人材バンク運用事業

2 生涯学習施設の充実と管理

生涯学習・社会教育施設の計画的な営繕と適切な維持管理に努めます。また、住民が利用しやすい集いと賑わいの拠点、文化・学びの拠点となるような生涯学習施設の管理及び環境の整備に努めます。

【関連する事業】公民館講座

3 学校・地域との連携による子育て世代への支援

学校教育との連携・融合を進め、家庭や地域社会における教育の一層の充実・向上を図るとともに、地域の子どもたちの居場所づくりとしての放課後子ども教室の実施や、異世代間交流などを推進します。

【関連する事業】放課後子ども教室、家庭教育支援事業、しんとうママフェス

4 青少年の健全育成

青少年の健全育成を目指して、子ども会などの青少年活動の推進と自立支援、青少年期におけるむらづくりへの積極的な参加を促す機会の確保、青少年育成推進員や青少年健全育成会など地域が支える健全育成を推進するとともに、青少年の非行防止、引きこもり対策などを含めた子ども・若者支援を図ります。

【関連する事業】榛東村子ども会育成会連絡協議会事業、青少年育成活動事業

5 人権教育の推進

榛東村人権教育推進協議会では、基本的人権尊重の精神に基づいて行政・地域・学校が一体となり、差別のないむらづくりに取り組みます。各自治会との連携により、地域に密着した人権教育の推進に努めます。また、幼・小・中学校と連携を図ることにより、幼稚園、学校における人権教育の推進に努めます。教育集会所指導事業の充実により、地域ぐるみの人権教育を実践します。

【関連する事業】人権ポスター・人権標語・人権作文の募集、「人権作文集」の発行、教育集会所学習成果合同発表会、人権教育広報紙「ひかり」の発行

6 スポーツ施設の充実

住民のスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、施設の利用促進と整備を図るとともに、学校施設の開放を含め地域におけるスポーツ施設の充実に努めます。

【関連する事業】社会体育施設(しんとう総合グラウンド他)

7 生涯スポーツの推進

村民が生涯にわたりスポーツに親しみ、健康的な生活が送れるように、住民主体型スポーツ・レクリエーションの振興を図るとともに、健康増進レクリエーション種目の提供、高齢者、障がい者の活動機会の推進など、身近に楽しめるスポーツ・レクリエーションの普及に努めます。

【関連する事業】各種スポーツ教室・大会の開催、各種スポーツ競技大会奨励金

8 スポーツ推進体制の充実

生涯スポーツ推進のため、スポーツ団体や指導者の育成・確保を図るとともに、スポーツ協会及びスポーツ推進委員との連携により、推進体制の充実と自主活動の促進に努めます。

【関連する事業】グレードアップ研修会、スポーツ推進委員研修会

9 文化活動の推進

生涯学習との連携により、郷土芸能の継承発展や住民の主体的な文化活動を積極的に支援します。また、各種文化芸術団体との連携による講演会や展覧会・鑑賞会の開催、文化芸術関連情報の提供に努めます。

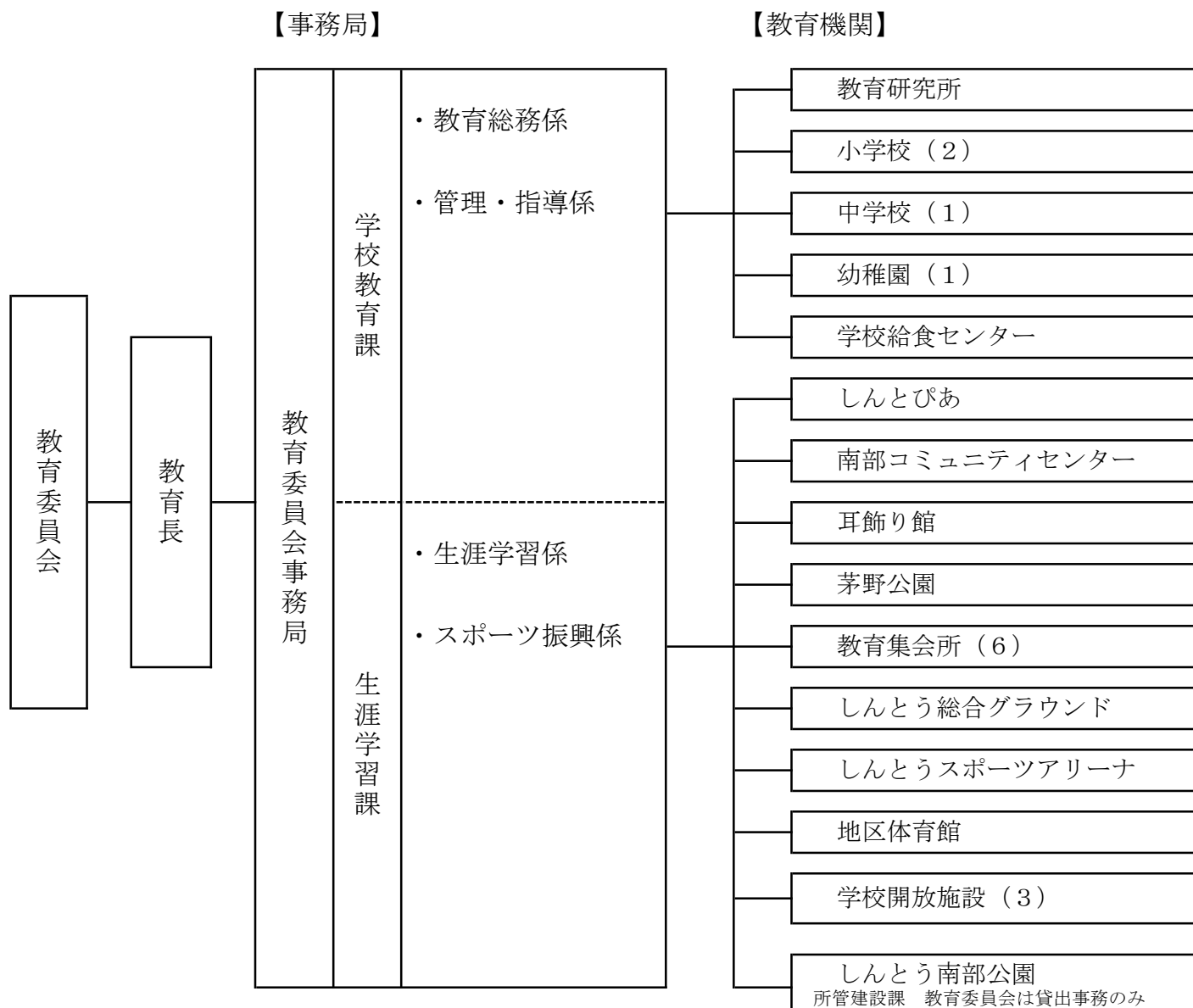
【関連する事業】村民文化祭、芸術文化活動発表会等参加奨励金

10 文化財の保護と活用

文化財の保護・活用を図るため、「耳飾り館」「茅野遺跡公園」の周知をするほか、伝統文化に対する理解を高めるため特別展示などの事業活動の強化に努めます。

【関連する事業】耳飾り館での体験学習や歴史講座など教育普及活動の実施、伝統芸能保存活動事業費補助金、伝統芸能ワークショップ、埋蔵文化財の調査及び確認

4 教育委員会事務局組織図



【附属委員】

- ・ 榛東村社会教育委員
- ・ 榛東村スポーツ推進委員
- ・ 榛東村学校運営協議会委員

5 教育委員会事務局職員名（村職員）

（令和8年4月現在）

学校教育課

所属係名	職名	氏名
課長		綿貫 充
課長補佐		富澤 美由紀
管理・指導係	係長	秋山 浩輝
教育総務係	係長	岡部 寛範
管理・指導係	主査	内田 圭祐
管理・指導係	教育専門員（会計年度任用職員）	黒崎 至高
教育総務係	事務員（会計年度任用職員）	尾藤 有香

生涯学習課（しんとぴあ）

所属係名	職名	氏名
課長		村上 誠
生涯学習係	課長補佐	竹内 盛司
スポーツ振興係	係長	石関 博之
スポーツ振興係	主査	星野 勇三郎
生涯学習係	主査	清水 隆浩
生涯学習係	主事	金井 ひかり
生涯学習係	事務員（会計年度任用職員）	中西 孝雄
スポーツ振興係	事務員（会計年度任用職員）	齋藤 正美
	夜間等施設管理員（会計年度任用職員）	儘田 太一郎
	夜間等施設管理員（会計年度任用職員）	久保田 邦夫
	夜間等施設管理員（会計年度任用職員）	清水 正春

社会教育施設等管理事務所

所属係名	職名	氏名
社会教育施設等管理事務所	事務員（会計年度任用職員）	酒井 希芳
	事務員（会計年度任用職員）	深井 靖士
	事務員（会計年度任用職員）	宮崎 秀子
	施設職員（会計年度任用職員）	外山 富士雄
	施設職員（会計年度任用職員）	小板橋 尚

南部コミュニティセンター

所属係名	職名	氏名
南部コミュニティセンター	館長（兼務）	浅見 英一
	図書司書兼施設職員（会計年度任用職員）	島田 亜矢子
	事務員兼施設職員（会計年度任用職員）	高橋 常子
	事務員兼施設職員（会計年度任用職員）	小板 和代
	夜間等施設管理員（会計年度任用職員）	青木 進
	夜間等施設管理員（会計年度任用職員）	高橋 正行

榛東村耳飾り館

所属係名	職名	氏名
耳飾り館	館長	小嶋 尚
	学芸員	櫻井 香
	事務員（会計年度任用職員）	湯浅 裕一郎
	事務員（会計年度任用職員）	森田 智美

榛東村学校給食センター

所属係名	職名	氏名
学校給食センター	所長（兼務）	綿貫 充
	係長	小山 邦之

IV 学校教育課

1 学校・幼稚園・給食センターのあらまし

(1) 学校・幼稚園・給食センターの所在地

No	学校(園)名	所在地	電話	校(園・所)長名	教頭
1	しんとう幼稚園	山子田1322-1	54-3211	村上由紀恵	
2	北小学校	山子田1261	54-3216	湯澤知佐子	日暮 利明
3	南小学校	広馬場1142	54-5727	齊藤 裕徳	内山 志保
4	榛東中学校	新井598-1	54-2100	石関 和夫	関 佳子
5	給食センター	新井150	54-2629	綿貫 充	

(2) 学校・幼稚園の教育目標とめざす幼児・児童・生徒像

○しんとう幼稚園

- すこやかで あたたかく
いきいきとした 子どもに育てる
- ・元気に遊ぶ子
 - ・思いやりのある子
 - ・素直に表現する子

○北小学校

- 「気づき 考え 行動する子」の育成
チーム北小(全児童を全職員で育てる)
- ・よく学ぶ子
 - ・思いやりのある子
 - ・心身をきたえる子
 - ・村を愛する子

○南小学校

- 自ら考え、広い心を持ち、健康でたくましい、児童の育成
- ・助け合う子
 - ・よく考える子
 - ・たくましい子

○榛東中学校

- 自ら学び、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成
- ・主体的に学び、物事の本質を見極める生徒
 - ・思いやりとしなやかな感性をもつ生徒
 - ・正しい判断のもと勇気をもって行動できる生徒

2 幼稚園学級編成状況

(1) しんとう幼稚園

◆園長 村上 由紀恵

◆教務主任 本間 正章・河瀬 昭世

対象	学級	男	女	計	クラス担任	補助教諭	
5歳児	みどり組	10	11	21	木村珠李亜	中堀 麻子	茂木 由美
4歳児	きいろ組	3	0	3	河瀬 昭世		
3歳児	あか組	2	4	6	杉本 梢	松岡 里美	
合計	3学級	15	15	30			

担任外

- ・子育て支援 岩崎 早苗
- ・早朝預かり保育 善養寺 由実
- ・公 仕 須田 勝代
- ・看護師 長野 博子
- ・預かり保育 山田 みよ子

3 小学校学級編成状況

(1) 北小学校

◆ 校長 湯澤知佐子

◆ 教頭 日暮 利明

学 年	組	男 子	女 子	計	担 任 名
1	1	12	10	22	飯塚めぐみ
	2	12	9	21	松井 希依
	3	13	9	22	山田 典子
	計	37	28	65	
2	1	10	11	21	坂田 佳浩
	2	11	11	22	深澤可奈子
	3	11	12	23	関口 斗和
	計	32	34	66	
3	1	12	11	23	登坂めぐ美
	2	13	11	24	岩崎 佑菜
	3	13	11	24	小島 裕也
	計	38	33	71	
4	1	15	17	32	田村 早苗
	2	15	16	31	福島 未来
	計	30	33	63	
5	1	13	16	29	草場健一郎
	2	12	16	28	金子 祐巳
	計	25	32	57	
6	1	11	12	23	高坂 泉
	2	11	13	24	小川 知映
	3	12	12	24	天野倫太郎
	計	34	37	71	
特別支援 学級	すぎの子1	6	1	7	小林由香里
	すぎの子2	3	2	5	嶋田 優子
	すぎの子3	5	1	6	小山 紫月
	計	14	4	18	
合 計	19	210	201	411	

担 任 外

・教務主任(理科等専科)	飯島 政徳	・A L T	ベイリー・ベリー
・英語(外国語)専科	野本 由紀	・支援員	平田 佳子
・国語 専科	鈴木裕実子	・支援員	高木 美智代
・音楽専科	牧口 千春	・支援員	佐藤 繁芳
・理科専科(兼任教諭)	堀込 裕	・支援員	金井恵美子
・LD/ADHD通級指導教室	須田 雅人	・支援員	奈良 宏江
・拠点校指導員(兼任教諭)	星野 悟	・図書補助員	大野 厚美
・教育支援センターCo	永井加津美	・公 仕	南雲 直美
・養護教諭	井坂 香里	・校務員	小川 稔
・事務主任	吉野鴻太郎	・スクールサポートスタッフ	岩崎 達也
・スクールカウンセラー	松本 訓実		

(2) 南小学校

◆ 校長 齊藤裕徳

◆ 教頭 内山志保

学年	組	男子	女子	計	担任名
1	1	12	14	26	天田敬子
	2	12	13	25	関歩美
	計	24	27	51	
2	1	12	14	26	植木真紀子
	2	12	15	27	西川望乃果
	計	24	29	53	
3	1	14	11	25	高村理恵
	2	14	11	25	小泉茉那
	3	14	10	24	西村竜哉
	計	42	32	74	
4	1	17	15	32	和田侑子
	2	17	14	31	高橋優雅
	計	34	29	63	
5	1	14	19	33	古川剛久
	2	12	20	32	大島夏織
	計	26	39	65	
6	1	13	15	28	中曽根健吾
	2	14	14	28	笹澤亜希子
	計	27	29	56	
特別支援 学級	若草1	4	0	4	山崎 瞳
	若草2	3	3	6	小池千恵
	若草3	5	2	7	三村宏之
	若草4	6	1	7	小針光一
	若草5	5	1	6	田村真紀子
	計	23	7	30	
合計	18	200	192	392	

担任外

- | | | | |
|-----------|----------|---------------|-------|
| ・教務主任 | 柴山直希 | ・校内支援センターCO | 涌沢雅子 |
| ・音楽専科 | 大島和沙 | ・特別支援教育支援員 | 田村ゆかり |
| ・算数専科 | 目崎咲希 | ・特別支援教育支援員 | 湯浅直美 |
| ・言語通級教室 | 柴崎史子 | ・特別支援教育支援員 | 大澤美香 |
| ・学校間連携(理) | 堀込裕 | ・特別支援教育支援員 | 保坂理恵子 |
| ・拠点校指導員 | 星野悟 | ・特別支援教育支援員 | 若林珠貴 |
| ・養護教諭 | 新井江梨 | ・図書館司書 | 櫻井友美 |
| ・事務長代理 | 野中孝司 | ・スクールカウンセラー | 松本訓実 |
| ・学習支援員 | 松井由紀子 | ・スクールサポートスタッフ | 岩崎達也 |
| ・学習支援員 | 天笠かほる | ・公仕 | 萩原一美 |
| ・ALT | ベイリー・ベリー | ・校務員 | 小川稔 |

4 中学校学級編成状況

◆ 校長 石関 和夫

◆ 教頭 関 佳子

学年	組	男子	女子	計	担任名	主任・副主任・副担任・支援員名
1	1	16	12	28	吉原 歩美	学年主任 野村 真也
	2	16	12	28	山崎 隼人	学年副主任 小竹 久美
	3	17	11	28	村山 友貴	学習支援員 櫻井みゆき
	4	16	12	28	堀口 琢朗	
	計	65	47	112		
2	1	18	15	33	八木 夏海	学年主任 星野 勇希
	2	18	15	33	伊藤 有理	学年副主任 森田 仁
	3	18	15	33	阿部 健汰	学習支援員 奥野 美香
	計	54	45	99		
3	1	12	14	26	小川 達郎	学年主任 天沼 和之
	2	13	14	27	林 佑太郎	学年副主任 櫻井 由子
	3	13	13	26	宮下 拓也	学習支援員 小林美和子
	4	13	14	27	山田 麻子	
	計	51	55	106		
特別支援学級	やまゆり1組	5	0	5	加賀谷独志	特支主任 山口 晋平
	やまゆり2組	2	2	4	中山有貴子	特支副主任 加賀谷独志
	やまゆり3組	3	2	5	高橋 遥	特別支援員 飯野 桂子
	やまゆり4組	4	3	7	山口 晋平	齋藤 えり
	やまゆり5組	1	0	1	滝沢さくら	
	計	15	7	22		
合計		185	154	339		

担任外

- | | | | |
|-----------------|--------|------------|--------|
| ・教務主任 | 初倉 敏郎 | ・公 仕 | 設楽美恵子 |
| ・スクールサポートティーチャー | 高橋 玲 | ・学習支援員 | 櫻井みゆき |
| ・養護教諭 | 千明 愛 | ・学習支援員 | 奥野 美香 |
| ・栄養教諭 | 藤原 美紗 | ・学習支援員 | 小林美和子 |
| ・主幹事務長 | 栗原 広貴 | ・特別支援教育支援員 | 飯野 桂子 |
| ・事務主事 | 田村 春河 | ・特別支援教育支援員 | 齋藤 えり |
| ・スクールカウンセラー | 鈴木 知美 | ・図書館司書 | 岩渕 くみ子 |
| ・ALT | アンソニー | ・栄養士 | 永井 愛実 |
| ・日本語アシスタント | ジェニファー | ・教員業務支援員 | 深津 陽 |
| ・校内支援センターCo | 山田 和豊 | ・巡回型SSW | 佐藤千代子 |
| ・校務員 | 藤井 寛治 | | |

5 学校給食センター

学校給食は、児童生徒の健康増進と心身の健全な発達を大きな目的としています。

食材の安全及び衛生の確保に努め、次に掲げる「学校給食の目標」に沿った給食が供給できるよう考慮し、センター方式により学校給食を実施します。

(1) 学校給食の目標

「学校給食法」第2条に、以下の7つの目標が掲げられています。

- ①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
- ③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食生活についての理解を深めること。
- ⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

(2) 経営方針

榛東村学校給食センターは、昨年度に引き続き、「食育推進に関する実践協力調理場」に指定され、学校における食育の推進に向け、栄養教諭及び学校栄養職員による食育推進体制を整備し、食に関する指導の充実を図ることとなりました。

学校給食は、成長期にある子ども達の心身の健全な発達のため、栄養バランスのよい調和のとれた食事を提供するとともに、食に関する生きた教材として、重要な役割を担っています。学校給食の果たす役割やその教育効果を十分に発揮し、安全で安心な給食を持続的に提供し続けていくため、調理配送業務の委託業者と連携し、学校給食事業を運営していきます。

(3) 給食対象者数

(令和8年4月現在)

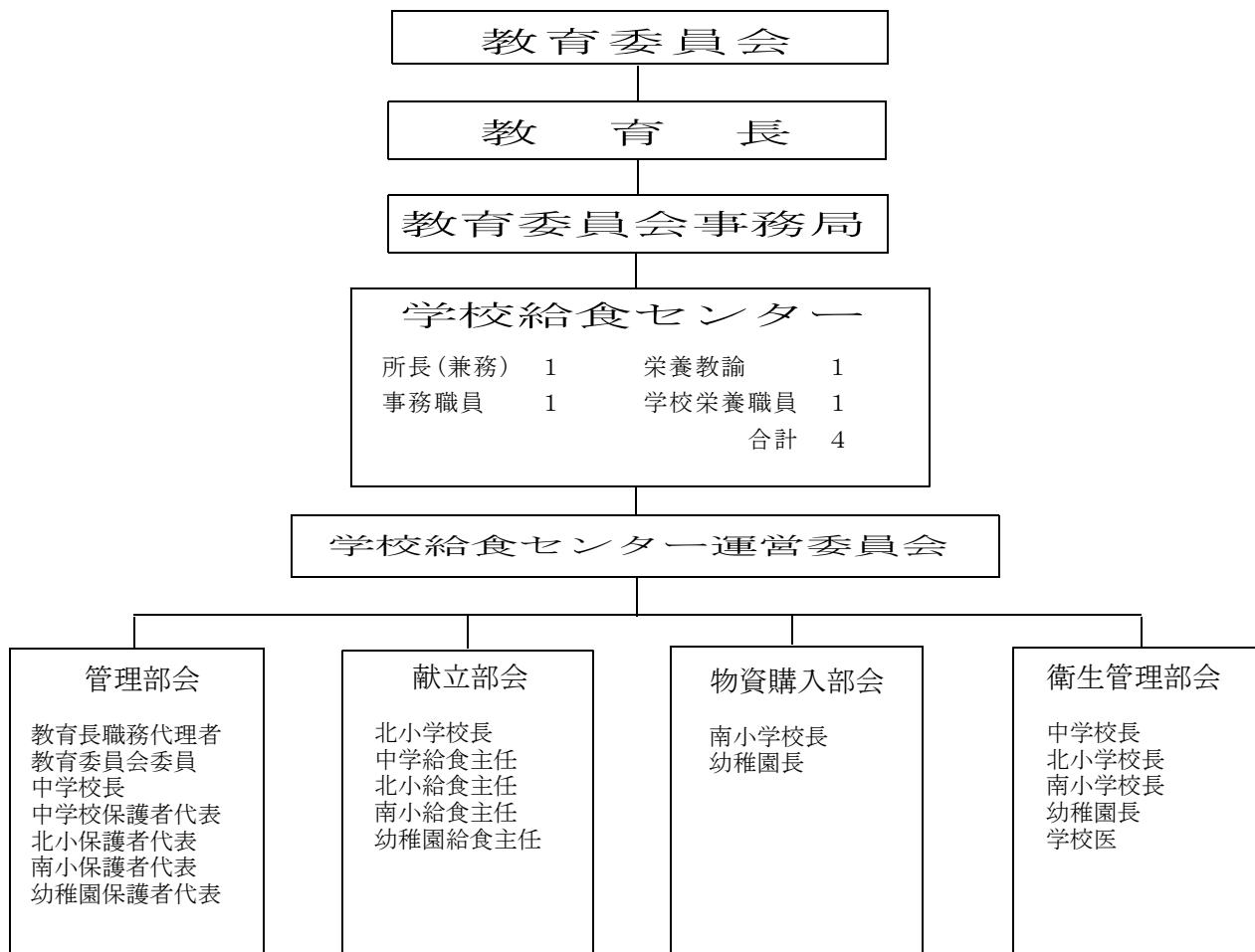
学 校			幼 稚 園	給 食 センター
北小学校	南小学校	中学校	しんとう幼稚園	
441	428	375	41	25
給食対象者数 総合計 1,310食 (教職員数を含む)				

(4) 運営計画

- ①学校給食センターの業務
 - a. 献立作成に関すること。
 - b. 給食物資の購入に関すること。

- c. 調理業務及び運搬に関すること。
- d. 食器、器具類の衛生管理に関すること。
- e. 給食費に関すること。
- f. 給食の栄養管理に関すること。
- g. 食育に関すること。
- h. その他、給食実施に必要な業務（学校と連携、啓発）

運営組織



②運営委員会

運営委員会は次の事項を審議し、助言するものとする。

- a. 年間事業計画に関すること。
- b. 学校給食費に関すること。
- c. 給食物資納入業者の指定に関すること。
- d. その他、学校給食実施に関する重要事項（栄養、衛生）

(5) 民間委託

平成21年4月から調理配送食器洗浄等業務を株式会社東洋食品に委託しています。令和6年度に学校給食調理配送等業務委託業者選考委員会を開催し、委託業者の選考を行った結果、新センター移行後の令和7年8月から令和12年7月までの業務を継続して株式会社東洋食品に委託することに決定しました。

V 生涯学習課

1 令和8年度事業計画

(1) 社会教育委員の活動

- ①社会教育委員会議 年間5回計画
社会教育の振興方策について調査研究を行います。
- ②社会教育委員参加研修等
 - ・群馬県社会教育委員連絡協議会総会
 - ・群馬県新任社会教育委員研修会
 - ・中部地区社会教育委員研究集会
 - ・群馬県社会教育研究大会
 - ・関東甲信越静社会教育研究大会

(2) 生涯学習の推進（榛東村生涯学習推進協議会主催事業）

- ①「地域ふれあい村の音楽会」
12月5日（土）（予定）

(3) 地域における社会教育活動の推進

生涯学習ボランティア講師人材バンクの運用

住民が生涯学習で身につけた特技等を講習会の講師等として活用することができるよう、人材バンクの運用を実施します。

(4) 学校・家庭・地域連携協力推進事業

群馬県子どもプランに基づき、放課後に児童と地域の人との交流を図り、子どもたちの放課後の時間の充実を目的に実施します。

①放課後子ども教室（放課後わくわく教室）

日 時：令和8年5月から令和9年2月まで 火曜日・金曜日 各小学校計40回

場 所：村内各小学校

放課後サポーターが放課後に各小学校の空き教室で、子どもたちと一緒に宿題をしたり、工作をしたりして楽しく過ごします。

(5) 家庭教育支援事業

①しんとうママフェス

家庭教育支援チームと共に、地域ぐるみの育児サポートにつながる、家族で楽しめるイベント開催を支援します。

②家庭教育支援交流事業

家庭教育支援チームが行う、保護者同士の交流を目的とする事業を支援します。

(6) 青少年の健全育成 (青少年問題協議会)

- ① 青少年育成推進員連絡協議会 (青少推)
 青少年健全育成会連絡協議会 (青少健)

令和8年度事業実施計画

月	事業計画
4	<ul style="list-style-type: none"> ・青少推第1回会議 (総会・講習会) ・青少推第1回本部役員会 ・市町村青少年行政推進会議
5	<ul style="list-style-type: none"> ・青少健第1回会議 (総会) ・県青少推通常総会
6	<ul style="list-style-type: none"> ・青少推第2回会議 (環境浄化活動・研修会) ・青少年問題協議会 (書面開催) ・第1回青少年健全育成団体役員合同研修会 (青少推第2回本部役員会)
7	<ul style="list-style-type: none"> ・少年の主張 (北群馬郡大会) ・青少推 学校訪問 ・「夏の青少年健全育成運動」リーフレット全家庭配布 ・青少健第2回会議 ・夏期休業中の特別巡視
8	<ul style="list-style-type: none"> ・少年の主張 (中部地区大会) ・夏期休業中の特別巡視
9	<ul style="list-style-type: none"> ・青少推駅頭キャンペーン (八木原駅) ・青少推「渋川へそ祭り」巡視 ・青少健第3回会議 ・青少推青少年育成支援活動事業 (種まき・苗植え) ・少年の主張 (群馬県大会)
10	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成支援活動事業 (収穫)
11	<ul style="list-style-type: none"> ・enjoySHINTO村づくり祭 (青少健キャンペーン活動) ・中部ブロック青少推研修会 ・県青少年育成大会 ・青少健第4回会議 ・第2回青少年健全育成団体役員合同研修会 (青少推第3回本部役員会)
12	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成支援活動事業 (収穫祭) ・「冬の青少年健全育成運動」リーフレット全家庭配布 ・青少推学校訪問
1	<ul style="list-style-type: none"> ・青少推第3回会議 (道祖神祭り指導・情報交換会) ・青少年健全育成講演会
2	<ul style="list-style-type: none"> ・県青少推・少年補導員合同研修会
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「春の青少年健全育成運動」リーフレット全家庭配布

② 子ども会育成会連絡協議会（子育連）

令和8年度事業実施計画

月	事業計画
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 榛東村子育連役員総会 ・ 郡市町村会長事務担当者会議 ・ 郡子育連定期総会
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 榛東村子育連会費納入期間 ・ 全国子ども安全共済会加入申込期間 ・ 本部役員会議 ・ 本部育成会長合同会議 ・ 県子育連定期総会
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部役員会議 ・ 村スポーツレクリエーション大会
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郡スポーツレクリエーション大会
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部役員会議 ・ 本部育成会長合同会議
9	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県上毛かるた審判講習会 ・ 本部役員会議
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郡子育連理事会 ・ 村上毛かるた審判講習会 ・ 村上毛かるた大会
12	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郡上毛かるた大会
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郡子育連理事会 ・ 県上毛かるた大会
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部役員会議・会計監査

(7) しんとぴあ

新たな公民館であるしんとぴあでの各時期に応じた新たな教室や講座を検討・実施し、心豊かな人間形成とふれあいに満ちた地域づくりを推進します。

※教室等の開催については、中止又は変更することがあります。

①教室・講座等

○一般成人対象（予定）

教室名	内容	回数	開催日	定員
健康づくり教室	未定			
季節ごとの工作	未定			
環境学習	未定			

○幼児・小学生と保護者（予定）

教室名	内容	回数	開催日	定員	対象
絵本の読み聞かせの会	絵本の読み聞かせ	12	毎月	無し	幼児・小学生
夏休みおはなし会	絵本の読み聞かせ	数回	7月下旬～ 8月中旬	30名	幼児・小学生
クリスマスおはなし会	絵本の読み聞かせ パネルシアター等	1	12月上旬	50名	幼児・小学生

○文化協会加盟団体（サークル）が運営主体となる体験講座

教室名	運営主体	内容	回数	開催日	定員
未定	榛東村文化協会	未定			

②二十歳のお祝い記念式典の開催

二十歳になったことを祝し、来賓者を招き二十歳のお祝い記念式典を開催します。

期 日：令和9年1月10日（日）

場 所：しんとぴあ

③図書貸出のデジタル化

○図書システムの導入、村内小中学校及び南部コミュニティセンターとの相互貸出

図書システムの導入により、インターネット通じた蔵書の検索、予約が可能となり、村内小中学校図書室及び南部コミュニティセンターとの図書の相互貸出をすることができるようになりました。また、新たに貸出窓口をしんとぴあに設置しました。

デジタル化を推進することにより、図書へのアクセスが容易となり、情報収集や更なる学習機会の確保につながります。

④文化・芸術活動（予定）

事業名	開催日
村民文化祭	作品展示会 10月16日（金）から18日（日）まで 芸能発表会 11月1日（日）
伝統芸能発表会	1月17日（日）
春の山草展	5月8日（金）から10日（日）まで
彩友会作品展示会	6月10日（水）から17日（水）まで
第51回サツキ展	5月
オープンローズガーデン	5月16日（土）から17日（日）まで
虹色コンサート	7月

(8) 南部コミュニティセンター

①生涯学習の推進（教室・講座等）

※教室等の開催については、中止又は変更する場合があります。

教室名	内 容	回数	開催日	定員	対 象
クレイアート教室	粘土を用いた創作活動を通じ、創造力や表現力を育みます。	5	7月	10名	一般成人
おもしろ科学教室	スライムからスーパーボールをつくります	1	8月1日(土)	30名	小学生
楽しく作ろう！おせち料理	簡単に作れるおせち料理を学びます。	1	11月	10名	一般成人
和太鼓教室	和太鼓演奏のリズム感や表現力を養います。	5	12月	20名	小学生以上
バルーンアート教室	風船を使って、花などの基本的な作品づくりを体験します。	20	12月	20名	小学生
クリスマスお話し会	クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせや紙芝居を行います。	30	12月	—	幼児以上
書道教室	書道を基礎から学び表現力や集中力を養います。	5	2月	15名	幼児以上
語りべ教室	地域に伝わる昔話や民話、思い出のエピソードなどを「語り」として伝える技術を学びます。	15	2月	20名	一般成人

※上記教室の他、村民のニーズや生涯学習の推進を踏まえ、適宜教室を開催します。

②図書貸出のデジタル化の概要

○図書貸出システム導入（令和6年度から）

これまで手作業による貸出・返却管理を行っていましたが、専用システムを導入することで、貸出・返却の手続きがより迅速かつ正確に行えるようになりました。

また、蔵書の検索も容易になり、利用者の皆さまが目的の本を見つけやすくなるなど、利便性の向上を図っています。

○学校等との相互貸出の開始（令和7年度から）

学校図書室と連携し、図書の相互貸出を行うことで、これまで以上に幅広い図書を利用できるようになりました。

「南部コミュニティセンター図書室」にない本でも学校図書室から取り寄せることが可能となり、逆に「南部コミュニティセンター図書室」の本を学校側に提供することもできます。

これにより、利用者の皆さまにとってより使いやすく、地域全体での学びの環境がより充実していくことを目指します。

(9) スポーツ振興事業

① 健康・スポーツ教室事業計画（生涯学習課主管事業）

【目的】

村民のニーズに応じた教室の提供及びスポーツを行うきっかけづくり。

事業名	対象者	期間	会場	回数
ボディメイク健康教室	村民	7月	南部コミュニティセンター	5回
ふわっとリズムエクササイズ教室	村民	2月	南部コミュニティセンター	5回

※村民のニーズにより新たな教室内容を検討して実施する。

② スポーツ推進委員事業実施計画

【スポーツ推進委員の活動】

スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。

(日程等に変更の場合あり)

事業	日程
第1回スポーツ推進委員会議（事業検討）	4月7日（火）
協力事業① スマイルボウリング大会（スポ協への協力指導・審判）	5月16日（土）
第2回スポーツ推進委員会議（中部ブロック研修会・主管事業について）	5月26日（火）
主管事業① 夏休みこどもスポーツ体験	未定
県スポーツ推進委員研究大会	8月8日（土）
主管事業② モルック教室	未定
第3回スポーツ推進委員会議（enjoy SHINTO 村づくり祭スポレク部門、モルック大会）	10月27日（火）
enjoy SHINTO 村づくり祭スポレク部門（スポ協への協力指導・審判）	11月8日（日）
村民モルック大会（スポ協への協力指導・審判）	
中部ブロック研修会	11月21日（土）
県スポーツ推進委員新任者研修会	11月28日（土）
臨時スポーツ推進委員会議（グレードアップ研修について）	未定
グレードアップ研修	未定
協力事業③ 村民綱引き大会（スポ協への協力事業・審判）	2月6日（土）
第4回スポーツ推進委員会議（来年度事業検討・報酬）	3月24日（水）

※上記以外にもスポーツ推進委員会議において自主事業を検討して実施する。

③ スポーツ協会事業計画

【目的】

榛東村民の体育・スポーツ振興に関する事業を行い、健康増進及び競技力の向上、青少年の健全育成、生涯学習の推進に寄与することを目的とする。

- 1 専門部による、大会の完全自主運営及び自主事業の促進
- 2 各自治会支部並びに大字支部活動の充実と生涯スポーツの振興
- 3 社会体育、学校体育施設の有効利用とマナーの徹底
- 4 指導者養成及び既存指導者の活用並びに各種講習会の実施
- 5 世代間交流並びに生涯スポーツの普及及び後継者の育成指導

【村内大会】 ☆印は自治会対抗 (日程等に変更の場合あり)

大会名	日程	主管・運営等
☆第54回村民野球大会	5/10～5/31(日)	野球審判部
☆第39回女子スマイルボウリング大会	5月16日(土)	スポーツ協会理事会
第21回村民杯グラウンドゴルフ大会	5月18日(月)	グラウンドゴルフ協会
☆第23回村民バドミントン大会	6月14日(日)	バドミントン部
☆第50回村民バレーボール大会	6月 7日(日)	バレーボール審判部
第51回村民バスケットボール大会	令和8年度中止	バスケットボール部
☆第44回村民ソフトテニス大会	5/24・6/21(日)	ソフトテニス部
☆第40回村民ゴルフ大会	7月 5日(日)	ゴルフ部
第16回ラーズボール卓球大会	7月17日(金)	ラーズ卓球部
令和8年度村民卓球大会	6月28日(日)	卓球部
第47回村長杯争奪野球大会	8/30～9/13(日)	野球審判部
第21回村民テニス大会	9/13・10/4(日)	テニス部
☆第57回婦人バレーボール大会	9月 6日(日)	榛東V C
☆第39回スローピッチソフトボール大会	10月18日(日)	ソフトボール審判部
enjoy SHINTO 村づくり祭スポレク部門	11月 8日(日)	スポレク部門運営委員会
☆令和8年度村民モルック大会	11月 8日(日)	スポーツ協会理事会
第23回大字対抗野球大会	11月15日(日)	野球審判部
第59回村民剣道大会	8月30日(日)	剣道部
☆第51回村民サッカー大会	12月 6日(日)	サッカー協会
☆第34回村民綱引き大会	2月 6日(土)	スポーツ協会理事会
第22回村民インディアカ大会	3月 7日(日)	インディアカ部

【村外大会】 (日程等に変更の場合あり)

大会名	期日	備考
第62回北群馬郡民スポーツ大会	7月	各専門部
第62回県スポーツ少年団大会	8月	各単位団
第72回渋川北群馬支部 町村対抗野球大会	8月	村代表
第64回県民スポーツ大会	11月	郡代表

④ 榛東村スポーツ少年団

「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に活動している榛東村スポーツ少年団（令和8年度：10単位団）に係る関係機関との連携や活動支援を継続して実施します。

⑤ しんとうスポーツクラブ定期プログラムの事業計画

事業名	開催日	開催場所
バレーボール	毎週水曜日	しんとうスポーツアリーナ
バドミントン	毎週土曜日	榛東中学校講堂(体育館)他
インディアカ	毎週月曜日	榛東中学校講堂(体育館)他

⑥ 榛東村各種スポーツ競技大会奨励金の交付

村民のスポーツ振興を目的に、関東大会以上のスポーツ競技大会に出場した村民に、大会出場後、交付申請に応じて「榛東村各種スポーツ競技大会奨励金」を交付します。

(10) 文化財の保護・活用

郷土の宝である文化財を未来へ継承するために保護・活用を行います。

①文化財を紹介する印刷物の作成

・文化財リーフレット等の印刷物を作成し、地域の身近な文化財の周知を図ります。

②指定文化財（史跡・有形文化財・天然記念物）の保護・活用

指定文化財(史跡・有形文化財・天然記念物)の状況把握や環境整備・活用を行います。

③郷土芸能保存会への支援

獅子舞や太々神楽などの郷土芸能保存会への支援を行います。

④埋蔵文化財の把握と開発事前調査の実施

埋蔵文化財包蔵地における開発行為に係る発掘調査等の対応を行います。

⑤榛東村の文化財一覧

番号	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
1	国	重要文化財	茅野遺跡出土品一括	H. 4. 6. 22	榛東村耳飾り館
2	国	史跡	茅野遺跡	H. 12. 3. 7	長岡字神薬師1200-1他
3	県	史跡	高塚古墳	S. 34. 8. 5	新井字高塚2974-6
4	県	重無民文	広馬場十三区の地蔵御輿	H. 4. 5. 15	広馬場字上サ2729
5	村	史跡	孝経の碑及び文明の墓	S. 46. 5. 10	広馬場字八之海道1499-2・1254
6	村	重要文化財	東光寺薬師堂厨子	S. 46. 5. 10	長岡字神薬師1247-1
7	村	重要文化財	柳沢寺縁起二巻	S. 46. 5. 10	山子田字柳沢2535
8	村	重要文化財	広馬場村明細帳	S. 46. 5. 10	広馬場字八幡下2558
9	村	重要文化財	御堀地蔵堂の板碑	S. 55. 7. 1	山子田777(地蔵堂内)
10	村	重要文化財	宿稻荷神社の彫刻	H. 5. 10. 1	広馬場字宿4195-6
11	村	重無民文	大宮神社獅子舞	S. 46. 5. 10	長岡字大宮481
12	村	重無民文	新井獅子舞	S. 46. 5. 10	新井字戌亥1460
13	村	重無民文	宿稻荷神社獅子舞	S. 46. 5. 10	広馬場字宿4195-6
14	村	重無民文	常将神社太々神楽	S. 46. 5. 10	山子田字柳沢2527-1
15	村	重無民文	八幡宮太々神楽	S. 46. 5. 10	新井字八幡674
16	村	重無民文	聖宮神社太々神楽	S. 46. 5. 10	広馬場字八之海道1421
17	村	重無民文	下ノ前地蔵祭り	S. 55. 7. 1	広馬場4(観音堂内)
18	村	重無民文	百々万遍供養塔	S. 46. 5. 10	長岡字反田500(蓮花寺境内)
19	村	天然記念物	モクゲンジ	S. 61. 5. 22	長岡466(旧2区公会堂地内)
20	村	天然記念物	モミ	S. 61. 5. 22	広馬場3647-2(黒髪神社地内)
21	村	天然記念物	アカマツ	S. 61. 5. 22	広馬場3647-2(黒髪神社地内)
22	村	天然記念物	ケヤキ	S. 61. 5. 22	上野原字吾妻山2
23	村	天然記念物	イヌシデ	S. 61. 5. 22	上野原字吾妻山2
24	村	天然記念物	コナラ	S. 61. 5. 22	上野原字吾妻山2
25	村	天然記念物	スギ	S. 61. 5. 22	上野原字吾妻山2

(11) 耳飾り館

①重要文化財の管理及び展示

土製耳飾りなど1,950点の国指定重要文化財をはじめとする茅野遺跡出土資料を保存管理し、村民をはじめ広く一般の理解を深める展示、解説を行います。

②展示

ア. 企画展

村内文化財をテーマごとに展示します。

- ・「夏休みワークショップ関連展示(仮)」 7～9月
- ・「常将神社太々神楽再興100年のあゆみ展示会(仮)」 10月～12月
- ・「むかしの暮らし展」 2月～翌年度4月

イ. 常設展ミニ展示

未定

③教育普及事業

ア. 体験学習コーナー

常設メニューの他、季節に応じたメニューを用意するなど、楽しみながら学べる場を創出します。クイズラリー、パズルゲームなど、気軽に無料で体験できるコーナーも用意しています。

イ. 体験学習教室

体験を通じ、古代の造形や暮らしに親しむことを目的として実施します。

- ・4～5月 春のイベントウィーク(火起こし体験等)
- ・7～8月 夏休み体験学習
- ・10～12月 秋冬体験学習、黒曜石の鋸づくり
- ・1～3月 特別体験学習(単発)

ウ. しんとう・ふるさと歴史講座

郷土の歴史を知ることを通じて、先人たちの知恵に触れ、郷土愛を深めることを目的として実施します。

- ・12～3月 5回程度開催予定(内容未定)

エ. ふるさと学芸員の会

榛東村の歴史文化に対する知識を深め、普及を図ることを目的として活動します。具体的には、体験学習や各種イベントのサポート、むかしの暮らし展の展示解説などを行います。

オ. 歴史文化財の散策会

しんとう・ふるさと文化財ウォーク 5～11月 2回開催(予定)

学習会と榛東村内の史跡巡りをセットで実施することで榛東村の歴史や史跡への関心を高めてもらうことを目的とします。

④貸し館業務

施設の活用を図るため、特別展示室の貸し館を行います。

また、サークル活動を周知するためのロビー展を開催します。

ア. 各サークルによるロビー利用

耳飾り館所属サークルにより、活動と交流の場として利用いただいています。

サークル「クラフトの会」「手作りの会」「クローバー」他

イ. 特別展示室の貸し館利用

作品展示会など発表の場として希望者に貸出しを行います。(耳飾り館の利用予定がない期間のみ)

- ・ 4～5月 小金澤久司氏油彩画展

⑤イベント

施設の活性化を図るため、各種イベントを企画・実施します。

ア. 観覧料無料解放

群馬県民の日(10月28日)、耳飾り館開館記念日(11月3日)は常設展示室の観覧を無料とします。

イ. MiMiFES(ミミフェス)

手作り作家によるイヤリングやピアスの販売、村内業者による飲食物等の販売、ハンドメイドのワークショップを行います。

ウ. コンサート

音楽イベントを開催し、耳飾り館や茅野遺跡を広く知っていただく機会とします。

⑥広報活動

ア. 渋川伊香保観光協会等と連携

伊香保温泉旅館組合と連携し、ホテル・旅館宿泊客をはじめ観光客にむけた広報活動を進めます。

イ. メディアの活用による広報

榛東村公式ホームページ・LINE、耳飾り館公式 Instagram、上毛新聞「ぱれっと」等掲載料無料の媒体を利用して、耳飾り館の情報発信、広報を実施します。

⑦令和8年度耳飾り館事業計画

月	イベント名	開催日
4	春のイベントウィーク	4月25日(土)～4月30日(木)
5	春のイベントウィーク ふるさと公園春祭りイベント	5月1日(金)～10日(日) 4日(月)、5日(火)
6	未定	
7	夏休み体験学習 企画展「夏休みワークショップ関連展示(仮)」	下旬 7月上旬～9月上旬
8	夏休み体験学習 企画展「夏休みワークショップ関連展示(仮)」	月上旬～下旬 7月上旬～9月上旬
9	しんとう・ふるさと歴史ウォーク①学習会 しんとう・ふるさと歴史ウォーク①散策会 企画展「夏休みワークショップ関連展示(仮)」 企画展「常将神社太々神楽再興100年のあゆみ展示会(仮)」	月上旬 下旬 7月上旬～9月上旬 9月下旬～11月下旬
10	企画展「常将神社太々神楽再興100年のあゆみ展示会(仮)」 しんとう・ふるさと歴史ウォーク②学習会 しんとう・ふるさと歴史ウォーク②散策会 県民の日無料開放 秋冬体験学習	9月下旬～11月下旬 月上旬 下旬 28日(水) 月上旬から下旬まで
11	企画展「常将神社太々神楽再興100年のあゆみ展示会(仮)」 開館記念日イベント・無料開放 秋冬体験学習 黒曜石の鋳づくり	9月下旬～11月下旬 3日(火) 月上旬から下旬まで 下旬

1 2	秋冬体験学習 しんとう・ふるさと歴史講座①	上旬から下旬まで 未定
1	しんとう・ふるさと歴史講座②	未定
2	企画展「むかしの暮らし展」 しんとう・ふるさと歴史講座③ しんとう・ふるさと歴史講座④ 春の体験学習	2月上旬から4月中旬まで 未定 未定 上旬から下旬まで
3	企画展「むかしの暮らし展」 しんとう・ふるさと歴史講座⑤ 春の体験学習 スプリングコンサート MiMiFES	2月上旬から4月中旬まで 未定 上旬から下旬まで 未定 未定
通年	ふるさと学芸員活動 サークル活動	

(1 2) 人権教育推進事業(榛東村人権教育推進協議会)

令和 8 年度事業実施計画 (主な会議・研修会等)

※研修会等については、中止又は変更することがあります。

月	事業計画
4	・ 榛東村人権教育要覧作成
5	・ 各教育集会所運営委員会
6	・ 榛東村人権教育推進協議会
7	・ 人権ポスターの作成 (児童・生徒)
8	・ 人権ポスターの作成 (児童・生徒) ・ 新着任教職員研修 ・ 教職員夏季研修会 (人権同和教育講演会)
9	・ 広報部会会議 (広報ひかり 1 0 9 号編集会議) ・ 人権教育推進委員会
1 0	・ 広報ひかり 1 0 9 号発行、村内各戸配布
1 1	・ 人権作文集・人権標語募集 (児童・生徒) ・ 人権 (同和) 教育公開授業・保育研究会
1 2	・ 人権パネル展
1	・ いじめ防止子ども会議 ・ 教育集会所運営委員連絡協議会
2	・ 広報部会会議 (広報ひかり 1 1 0 号編集会議)
3	・ 榛東村教育集会所学習成果合同発表会 ・ 広報ひかり 1 1 0 号発行、村内各戸配布 ・ 「人権作文集」発行、村内各戸配布

VI 令和8年度教育委員会及び社会教育関係団体等名簿

令和8年4月1日現在

○ 教育委員会

職 名	氏 名
教 育 長	須 永 光 明
教育長職務代理者	小 林 久 行
委 員	石 和 佳 子
委 員	荒 瀬 英 之
委 員	小 林 龍 介

○ 社会教育委員

氏 名	選 出 区 分
岩 崎 誠	学識経験者
赤 羽 美 保	学識経験者
掛 川 貴 子	家庭教育
須 田 勇 一	家庭教育
鈴 木 まなみ	家庭教育
柳 田 聖 香	家庭教育
小 池 修	公募委員
堀 川 充	社会教育（スポーツ協会長）
田 村 勉	社会教育（文化協会長）
岩 田 哲	社会教育（長寿会長）
湯 澤 知佐子	学校教育（北小学校長）
齋 藤 裕 徳	学校教育（南小学校長）
石 関 和 夫	学校教育（榛東中学校長）

○ スポーツ推進委員

氏 名
岩 田 薫
飯 島 誠
阿久澤 恵 三
阿久澤 孝
船 津 瑞 恵
平 嶋 友 美
板 倉 祐 也
浅 見 隆 幸
荒 木 樹 里
伊 藤 加代子
小 山 成 香
富 澤 将 太

○ 学校運営協議会委員

北小学校・しんとう幼稚園

氏名	選出
高橋 俊一	有識者
江本 貴之	榛東村立北小学校 PTA 会長
飯野 秀彰	しんとう幼稚園 PTA 会長
高橋 裕	自治会連合会副会長
小貫 広子	民生委員児童委員協議会主任児童委員
掛川 貴子	放課後わくわく教室コーディネーター

南小学校

氏名	職名等
清水 義美	有識者
富澤 将太	榛南小学校東村立南小学校 PTA 会長
清水 喜代志	自治会連合会副会長
小池 香織	民生委員児童委員協議会主任児童委員
浅見 英一	南部コミュニティセンター館長
鈴木 まなみ	放課後わくわく教室コーディネーター

榛東中学校

氏名	職名等
阿佐見 純	有識者
久保 美保	榛東村立榛東中学校 PTA 会長
勅使河原 進	自治会連合会会長
山本 正子	民生委員
村上 誠	しんとぴあ館長
小野関 芳美	社会福祉協議会事務局長

○ 耳飾り館運営審議委員会委員

氏名
小林 久行
石 和佳子
荒瀬 英之
小林 龍介
萩原 順一
栗原 秋良
齋藤 晴美
一倉 隆

○ 文化財調査委員

選出	氏名
長岡	萩原 順一
山子田	栗原 秋良
新井	齋藤 晴美
広馬場	一倉 隆

○ 社会教育関係団体

団 体 名	会長名
榛東村子ども会育成会連絡協議会	樺 澤 映 衣
北小学校PTA	江 本 貴 之
南小学校PTA	富 澤 将 太
榛東中学校PTA	久 保 美 保
榛東村スポーツ協会	堀 川 充
榛東村文化協会	田 村 勉

令和8年4月1日現在

○ 教育集会所運営委員

集会所名	職	氏 名
長岡集会所	委員長	善養寺 孝
	副委員長	勅使河原 進
	副委員長	岩 田 茂 典
	副委員長	高野辺 幸 一
	委員	都 丸 隆
	委員	松 澤 義 一
	委員	星 野 昇
	委員	吉 澤 浩 一
	委員	小 林 久 行
	委員	星 野 勉
萱場集会所	委員長	岡 部 淳
	副委員長	岡 部 康 博
	委員	岡 部 阿 以
	委員	岡 部 由香子
笹熊集会所	委員長	阿久澤 公 夫
	副委員長	真 下 慎 一
	委員	西 村 孝 祥
	委員	斎 藤 晴 美
宮室集会所	委員長	細 野 英 雄
	副委員長	小 林 敦
	委員	小 林 晃 市
	委員	小 林 豊
下ノ前集会所	委員長	久保田 勘 作
	副委員長	清 水 正 春
	委員	小 林 幸 子
	委員	星 野 綾 子
	委員	廣 橋 恵 子
	委員	星 野 勉
上野集会所	委員長	小野関 芳 美
	副委員長	高 橋 宏 幸
	委員	斎 藤 ヨウ子
	委員	村 上 文 子
	委員	尾 形 匡 洋

Ⅶ 社会教育施設等の概要

○ しんとぴあ施設・設備

室名	面積 m ²	定員	室名	面積 m ²	定員
事務室	39.96	—	大会議室	286.02	300
会議室	43.74	24	実習室(準備室含む)	61.83	30
講義室	90.72	60	図書室	43.74	—
和室	68.04	60	相談室	20.52	—
資料室	20.52	—	その他	303.86	

○ しんとぴあ備品

備品名	数量	備品名	数量	備品名	数量
館内放送設備	一式	ワイヤレスアンプ	2	展示パネル	30
スポットライト	1	ビデオデッキ	2	調理実習用具	一式
ピアノ	1	DVDプレーヤー	2	コピー機	1
16ミリ映写機	3	プロジェクター	3	印刷機	1
8ミリ映写機	1	スクリーン	1	CDラジカセ	2
8ミリ撮影機	1	テレビ	2	図書	15,302冊
スライド映写機	2	デジタルカメラ	1	テント※	10
OHP	1	紙芝居舞台	3		

※テントの貸出利用窓口は教育委員会事務局

○ 南部コミュニティセンター施設・設備

室名	面積 m ²	定員	室名	面積 m ²	定員
事務室	31	—	ステージ	132	—
多目的ホール	287	320	談話室	81	30
和室	72	20	調理実習室	81	20
研修室	90	25	図書室	109	—

○ 南部コミュニティセンター備品

備品名	数量	備品名	数量	備品名	数量
館内放送設備	一式	調理実習用具	一式	練習用和太鼓	10
カラーテレビ	1	スポットライト	2	展示用パネル	77
プレーヤー	1	簡易ステージ	4	図書	—冊
スクリーン	1	照明器具	一式	フットライト	3
ピアノ	1	CDラジカセ	1	デジタルカメラ	1
ワイヤレスマイクロホン	1				

○ 社会教育施設等一覧表（令和8年度）

使用料金については令和8年4月1日現在

名 称	設 立 年 月 日	所 在 地	電 話	敷地面積m ² (建物面積)	構 造	室数	利用目的	使 用 料 金
中央公民館	昭和48年7月23日	山子田797	54-2573	2,584.12 (978.95)	鉄筋鉄骨造 2階 (一部3階)	5	諸集会・会議 講演会・講習会 展示会	大会議室 2,200円～・和室 1,100円～ 会議室 1,100円～・講義室 1,100円～ (午前・午後・夜間各)
南部コミセン	平成4年11月20日	広馬場1088	54-0488	5,379.25 (1,235.00)	鉄骨2階	6	諸集会・会議 講演会・講習会 展示会	多目的ホール 2,200円～・和室 2,200円～ 研修室 2,200円～・調理実習室 3,300円～ 談話室 2,200円～(午前・午後・夜間各)
耳飾り館	平成4年11月 3日	山子田1912	54-1133	3,772 (979.8)	鉄骨2階	10	展示室 研究室 収蔵庫	入館料 大人 200円 中学生以下 無料
長岡集会所	昭和48年3月25日	長岡457-1	54-8043	1175.9 (240.13)	木造2階	5	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく
萱場集会所	昭和51年3月31日	新井3341-3	54-8042	314 (137.47)	木造平屋	3	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく
下ノ前集会所	昭和53年3月30日	広馬場353-6	54-8041	543 (159.82)	木造平屋	3	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく
宮室集会所	昭和55年3月31日	広馬場597-1	54-8040	689 (154.85)	木造平屋	3	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく
上野集会所	昭和58年3月31日	広馬場2978-3	54-4255	652 (154.00)	木造平屋	3	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく
笹熊集会所	昭和60年3月15日	新井2852	027 -372 -0908	554.9 (154.85)	木造平屋	3	学習会 展示会 発表会等	榛東村教育集会所の設置及び管理に関する条例に基づく

○ 社会体育施設等一覧表（令和8年度）

使用料金・照明料金・冷暖房料金については令和7年4月1日現在

名称	設立年月日	所在地	電話(予約)	施設区分	敷地面積㎡ (建物面積)	構造	利用目的	使用料金・照明料金等
しんとう総合グラウンド	平成17年9月1日	山子田 2037	54-8534	多目的運動場	14134.70㎡	緑色スクリーンガラス	陸上、野球等	村内者520円/1H・村外者1,040円/1H・ 照明村内者1,880円/1H・村外者3,770 円/1H
				サッカー場	9356.70㎡	人工芝1面	サッカー	村内者690円/1H・村外者1,740円/1H・ 照明村内者1,040円/1H・村外者2,090 円/1H
				テニスコート	2420.90㎡	人工芝4面	軟式・硬式テニス	村内者260円/1H・村外者520円/1H・照 明村内者310円/1H(1面)・村外者620円 /1H(1面)
				芝生広場	6520.00㎡		身障者用駐車場・ トイレ1棟	
				シャワー室			更衣室及び シャワー	村内者1回100円 村外者1回100円
				西駐車場	2800.00㎡		駐車場75台	
しんとうスポーツアリーナ	平成17年9月1日	山子田 2020-1	54-8534	アリーナ	1689.33㎡	鉄筋、鉄骨 コンクリート	バレーボール・バスケット ボール・バドミントン等	(全面使用) 村内者1,040円/1H・村外 者2,090円/1H ・照明全灯 村内者 1,040円/1H・村外者2,090円/1H ・ 冷房全稼働 村内者800円/1H・村外者 1,600円/1H ・暖房全稼働 村内者900 円/1H・村外者1,800円/1H
				多目的室	431.08㎡		卓球・剣道・ヨガ 等	村内者310円/1H・村外者620円/1H ・ 照明 村内者100円/1H・村外者200円 /1H ・冷暖房全稼働 村内者150円/1H・村外 者300円/1H
				ジョギング コース	425.05㎡		アリーナ使用時の み	無料
				ホール	233.10㎡			
				救護室・幼児室・放 送役員室・更衣室・ 化粧室・器具庫・倉 庫等	566.19㎡			令和6年4月1日からアリーナ（ジョ ギングコース含む）・多目的室の冷暖 房設備が使用可能。
地区体育館	平成19年4月1日	新井 597-1	54-8534	柔剣道場	1819.22㎡ (648.76)	鉄骨造	剣道・柔道・ 軽スポーツ	全面使用 村内者200円/1H・村外者 410円/1H ・照明村内者200円/1H・村 外者410円/1H ・冷房全稼働 村内者 300円/1H・村外者600円/1H ・暖房全稼 働 村内者350円/1H・村外者700円/1H
社会体育施設等 管理事務所	平成24年9月6日	山子田 2046-2	54-8534	管理棟	52.17㎡	木造平屋建	社会体育施設等の 維持管理、貸出業 務等	

VIII 参考資料

1 生涯学習推進組織

人と文化を育むむらづくり

群馬県教育委員会
中部教育事務所

